

One Economy 財団代表との意見交換 (令和6年10月18日)

2024/10/18

令和6年10月18日、西牧大使は、令和4年度国連人口基金（UNFPA）の補正予算案件「誰も取り残さない 新型コロナウイルスからのよりよい復興、すべての人たちの尊厳の回復、未来の再創造、ジェンダーに基づく暴力がもたらす負の影響の緩和」で、フル装備の移動式診療車1台及び靴ランドリー・イニシアチブを支援した One Economy 財団のカルアイへ代表を公邸に招待し、意見交換を実施しました。

One Economy 財団は、ナミビアの青少年支援に取り組む福祉団体で、2015年にモニカ・ガインゴス前大統領夫人によって創設され、ナミビア国内で多様な社会経済プログラムを展開しています。意見交換の中では、更なる協力の可能性についても話し合われました。



（左より）鈴江書記官、ビワ One Economy 財団職員、西牧大使、
カルアイへ One Economy 財団代表、 シャケラ One Economy 財団職員、山田書記官